

# 早稲田大学マニフェスト研究所

## 地域経営をリードするための 人材マネジメント部会 & 管理職部会 2021年度のご案内

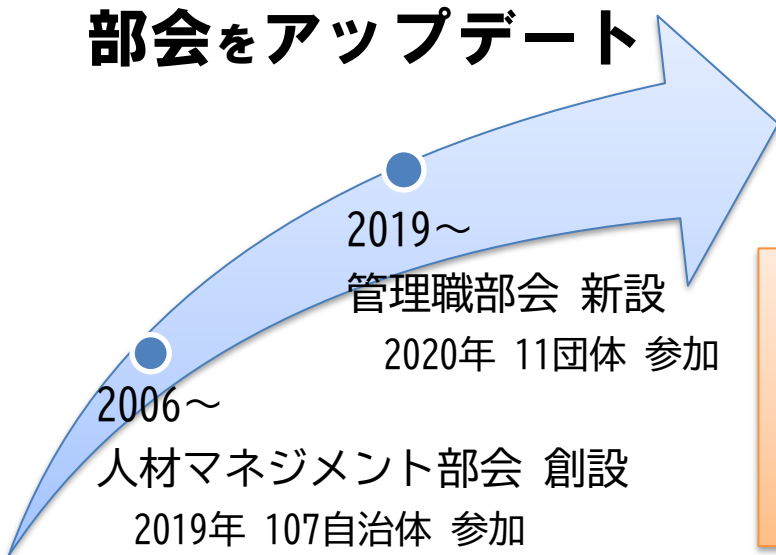


部会長 出馬 幹也

【2021年度に際して】 自治体組織の存在意義とは何でしょうか？それは、地域の明るい未来を具現化する為に政策を立案し、弛(たゆ)まざる実践と創出成果の定着化を、組織として続けることにあるでしょう。

しかし、変化を続ける社会状況から生まれる新たな課題と従来からの積み残した問題の間でただ右往左往するだけの役所も少なくありません。「人材マネジメント部会」発足から15年、修了生(マネ友、2000名を超える)からの変革も少しずつ成果を育みつつあります。しかし、社会の変化は我々を待ってはくれません。より一層、思いを結集しうる形へとアップデートを図り、この国の基盤創りに貢献して参りたいと考えます。

### (1) 成果創出の加速に向け 部会をアップデート



全階層が参画する  
組織の変革を目指し  
成果を生み出し続ける

地域経営をリードする組織を  
具現化する為に、

経営の側で為すべきこと、  
組織・人材の側で為すべきこと、  
を明確化してPDCAサイクルを回す

#### 人材マネジメント管理職部会 募集要項

- ・組織を動かす仕組み自体の革新に焦点
  - ・次の10年を担う課長・補佐級職員(3名)
  - ・加えて総務・企画等の職員(1名)も参加
- ライン部門からの参加者と管理部門の中核を担う参加者の協働を意図

#### 人材マネジメント部会 募集要項

- ・一人ひとりが輝くチームを創る革新に焦点
  - ・次の20年を担う係長・主任級職員(3名)
  - ・未来を創るリーダー候補であること
- 管理部門・事業部門あるいは職種等の別なく、広くリーダー候補を募集

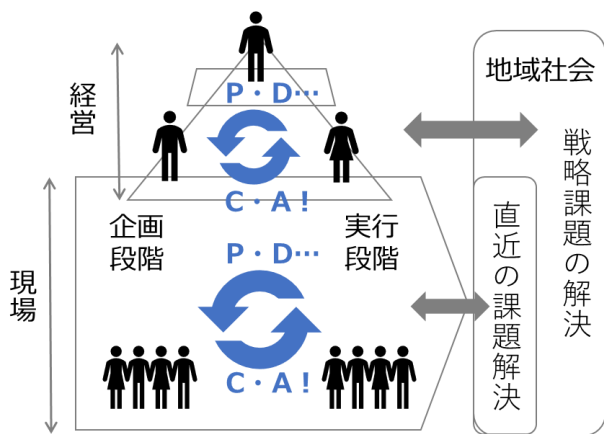
### (2) オンラインを常時併用 旅費負担無く参加が可能！

実践研究の場・価値をそのままに  
距離に関係なく、より多くが参集できる場 への大幅な規模拡大を目指す

# 部会の概要と狙い

課長級中心の「**人マネ管理職部会**」と係長・主任級中心の「**人マネ部会**」はともに組織変革を目指し実践を重ねるなかで、協調・連携しています。

## ◆経営と現場の為すべきことを明確化



## ◆実践から学び、一步前へと踏み出す



### そして、一步前に踏み出す

同じ思いをもつ仲間とともに、挑戦をつづけていく



## 人材マネジメント管理職部会

担当 部会長 出馬 幹也 (いずま・みきや)

「現場の疲弊」が加速しています。休職を余儀なくされる職員、見切りをつける職員等は、全国でみられる事象です。その解決には、経営側の革新が不可欠となります。

組織とは本来、目的を共有し、役割の適切分担を行い、連携して価値を創る人材の集合体です。目的・役割・連携等…、どれも重要ですが、それらを“脇に置く”組織の拙い経営が、「現場の疲弊」を生んでしまうのです。

経営革新部会とは、自組織課題の特定、練り上げた解決策の経営提言という過程を、並走する幹事団との個別対話、団体間での切磋琢磨を含め、単なる研修を超えた、成果を志向する実践研究の場です。次の10年を担う精鋭が集う場にしたいと考えます。多くの皆様のご参集を祈念します。



## 人材マネジメント部会

担当 幹事長 鬼澤 慎人 (おにざわ・まさと)

自治体組織が地域社会や住民に価値を提供し続けていくためには、自治体の経営革新が不可欠です。そして経営革新は一部の人たちで行うのではなく、実際には現場で働く職員が考えたり、話し合ったりして進めていくのです。ひとりでも多くの現場の職員が変革のスキルを共有化して、それぞれ自らに気づき、自己を変革してゆくこと、「一步前に踏み出す」ことから始めるのです。人材マネジメント部会は、個人の変容だけでなく、実際の職場や組織における人と人の関係性や相互作用を生み出していく組織開発の研究(仮説・実践・検証)にも取り組んでいきます。

詳細は [www.waseda-manifesto.jp](http://www.waseda-manifesto.jp) へアクセス

## ■ 人材マネジメント管理職部会 年間日程

- 事前課題提出: ☆テーマ『自組織が抱える問題点と解決策』
- 第1回研究会: 5月中旬(金)午後～(土)午前 『組織変革のシナリオを理解する』
- 第2回研究会: 7月上旬(金)午後～(土)午前 『組織変革の本質課題を理解する』
- 中間課題提出: 8月中旬 期限 『組織変革の経営提言書(中間)』
- 各チームに対する個別コーチング①: 8月中旬～ 9月上旬
- 第3回研究会: 10月中旬(金)午後～(土)午前 『組織変革のシナリオを深耕する』
- 最終課題提出: 12月中旬 期限 『組織変革の経営提言書(最終)』
- 各チームに対する個別コーチング②: 11月中旬～12月上旬
- 第4回研究会: 1月中旬(金)午前～(土)午後 『変革のリーダーシップにコミットする』
- 各チームに対する個別コーチング③: 2月中旬～ 3月上旬

経営層への提言をベースに変革の成果を創出する

## ■ 人材マネジメント部会 年間日程

- 第1回研究会: 4月(1日間) ・ 部会への理解を少しずつ深める
- 第2回研究会: 5月(1日間) ・ (目指すこと、価値前提への理解)
- 第3回研究会: 7月(2日間) ・ 実践的な研究活動を通じた学び・気づき
- 第4回研究会: 8月(1日間) ・ を深める(ドミナントロジックの自覚、
- 第5回研究会: 10月(1日間) ・ 立ち位置を変える、一人称で捉える)
- 第6回研究会: 1月(2日間) ・ 学び・気づきを総括し、次に備える
- 共同論文提出: 3月 ・ (一步踏み出す勇気を持つ・発揮する)

研究会の合同に、実践的な課題に取り組む

過年度参加者と連携し、組織成果を目指す

派遣元の強力な後押しが活動促進の決め手

## ■ お申込みについて

主催団体である一般社団法人 地域経営推進センターのウェブサイトにある登録フォームよりお申込みください。(URL: <http://www.rmpc.jp/>)

参加費【人マネ管理職部会 40万円】【人マネ部会 30万円】※消費税別

- ※ 1自治体1チーム毎、2021年度申込詳細は2021年3月上旬掲載予定。管理職部会は原則1チーム4名、人マネ部会は1チーム3名でのご参加をお願いします(3名未満でも参加費は同額です)。
- ※ 1自治体から複数チームのご派遣も可能です(例: 2チーム 6名、3チーム 9名。複数チーム割引あり)。
- ※ 参加費の振込先はお申込み受理後にご案内いたします(4月中の入金をお願いします)。

お問い合わせ先(事務局): 一般社団法人 地域経営推進センター

〒103-0027 東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋1丁目三井ビルディング5階 WASEDA NEO内 担当: 青木、松本、中村(絵)

TEL: 03-6225-2531 MAIL: [mani@maniken.jp](mailto:mani@maniken.jp) WEB: <https://www.waseda-manifesto.jp/> Facebook: <https://www.facebook.com/manetomo>

※ 交通費・宿泊費・オンライン参加についての補足

【人マネ管理職部会】  
・参加方法は、東京・日本橋会場か、オンライン参加のどちらかを選択いただけます。

【人マネマネジメント部会】  
・参加方法は、会場での対面開催とオンライン参加を選択できます。  
・会場開催は、仙台・東京都内・福岡・名古屋会場で開催を予定。  
第4回研究会は全団体にZOOM等によるオンライン参加をもとめます。  
第6回研究会は東京都内会議室で1泊2日の予定です。  
・宿泊場所は各自、ご準備くださいようお願いいたします。  
・ご不明点は速慮なく事務局までお問い合わせください。